

神戸港臨港道路大阪湾岸道路西伸部主塔基礎工事のお知らせ

施工者：【2P主塔】五洋・若築・大本特定建設工事共同企業体（五洋JV）
 【3P主塔】東亜・不動テトラ・あおみ特定建設工事共同企業体（東亜JV）
 発注者：国土交通省 近畿地方整備局 神戸港湾事務所

問合せ先：神戸港海上工事航行安全情報管理室
 【ホームページアドレス】：<http://www.kobe-kaibouken.or.jp>



神戸港臨港道路大阪湾岸道路西伸部主塔基礎工事の**構造物撤去工・附帯工** 及び **鋼管矢板・鋼管杭打設工事等**を行います。
 工事期間中は以下の安全対策を講じておりますが、付近を航行される船舶におかれましても、十分に注意のうえ航行の安全にご協力をお願い致します。

問合せ先QRコード
 神戸港海上工事航行安全情報管理室

1. 工事期間及び時間

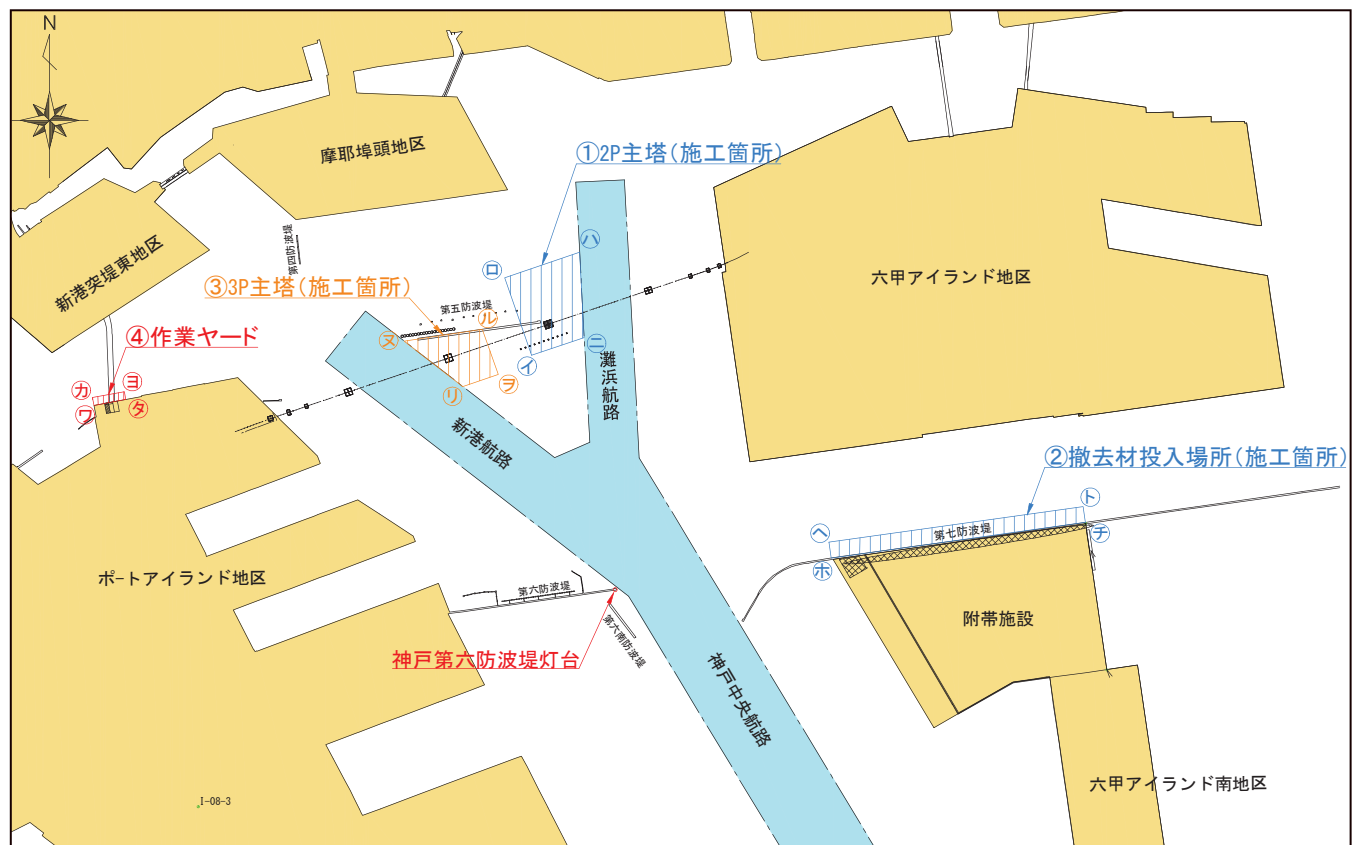
工事期間：令和8年 4月 1日～令和9年12月31日
 作業時間：日出 ～ 日没

工種	令和8年												令和9年											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
準備工																								
五洋JV																								
2P主塔	構造物撤去工・附帯工																							
	鋼管矢板・鋼管杭打設																							
東亜JV																								
3P主塔	調査工																							
	鋼管矢板・鋼管杭打設																							

2. 作業区域図

基点	神戸第六防波堤灯台 北緯:34° 40' 14.2" 東経:135° 14' 43.1"		
場所名	地点名	方位	距離
五洋JV ①2P主塔 ②施工入撤去箇所材	イ点	基点より 340° 42'	1,558 m
	ロ点	イ点より 341° 1'	515 m
	ハ点	ロ点より 71° 1'	490 m
	ニ点	ハ点より 177° 0'	536 m
	ホ点	基点より 81° 32'	1,350 m
	ヘ点	ホ点より 352° 7'	100 m
	ト点	ヘ点より 81° 54'	1,585 m
東亜JV ③3P主塔	リ点	基点より 323° 34'	1,584 m
	ヌ点	リ点より 308° 13'	461 m
	ル点	ヌ点より 81° 26'	489 m
	ヲ点	ル点より 161° 1'	299 m
共通 ④作業ヤード	ワ点	基点より 289° 45'	3,420 m
	カ点	ワ点より 349° 45'	50 m
	ヨ点	カ点より 79° 23'	200 m
	タ点	ヨ点より 169° 45'	50 m

作業区域は、上記に示す各点を順次結んだ線に囲まれた海域

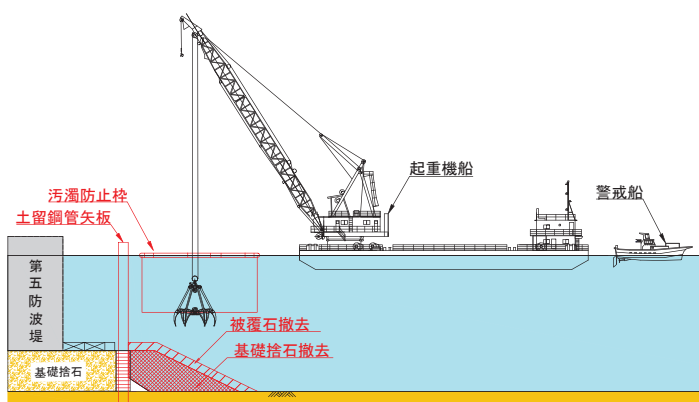


3. 施工方法

- 2P主塔部で起重機船にて防波堤マウンドの撤去、土留鋼管矢板の打設を行います。
- 撤去した捨石等を、起重機船で第七防波堤内側に投入します。
- 起重機船にて2P及び3P主塔部の基礎となる鋼管矢板・鋼管杭を打設します。

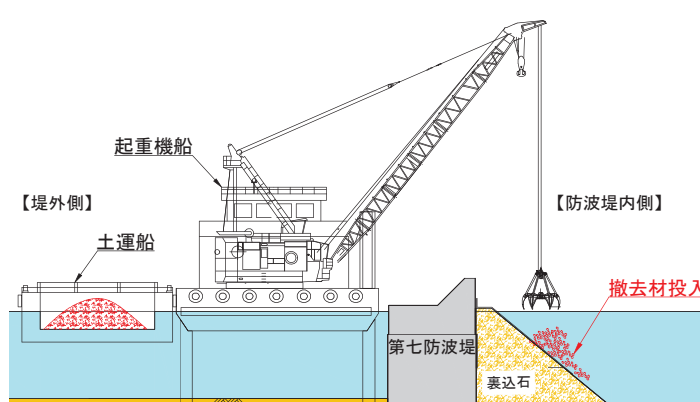
構造物撤去工・附帯工

五洋JVのみの作業

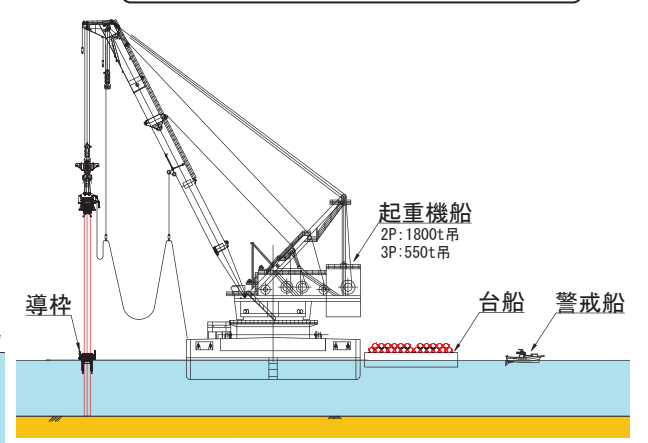


撤去材投入状況 (第七防波堤)

五洋JVのみの作業



鋼管矢板・鋼管杭打設状況 (共通)



4. 安全対策

- 工事作業船には海上衝突予防法に規定する灯火・形象物を掲げます。また、①作業船掲揚旗（代表旗）を掲揚し所属を明確にします。
- 潜水作業中は、潜水土船に②国際信号旗A旗を掲げます。
- 工事中は警戒船を2P及び3P施工時に1隻配備し、他の航行船舶に十分注意喚起すると共に、船舶交通の安全確保に努めます。また必ず国際VHF無線を装備したものを配備します。警戒船には③警戒船旗を掲揚します。
- 撤去材運搬船(土運船)には、④行先表示旗を掲揚します。
- 作業区域内で夜間停泊する際は海上衝突予防法で定められた灯火を掲げ、アンカー投錨位置に表示ブイ及び灯火を設置します。
- 本工事の詳細につきましては、右上記載のQRコードより参照してください。

①作業船掲揚旗

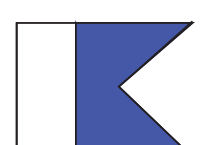


五洋JV(代表)

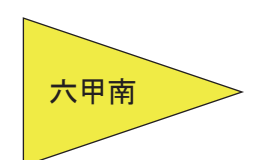
②国際信号旗A旗



東亜JV(代表)



④行先表示旗



③警戒船旗



警戒中

WARNING